

平成 27 年 11 月 30 日

各 位

株 式 会 社 ア ー ク コ ア
代表取締役社長 正 渡 康 弘
(コード番号:3384 名証セントレックス)
問合せ先:取締役管理本部長 土屋 勉
電 話 番 号 : (0 3) 5 8 3 7 - 3 6 1 1

中期経営計画「STEP OUT 2016」策定に関するお知らせ

当社グループは、2017年2月期から2021年2月期までの中期経営計画「STEP OUT 2016」を策定し、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

当社グループはバイク買取を主たる事業として創業し、その後中古バイク販売、輸入バイク販売と、バイク業界の中で事業の拡大を図ってまいりました。

中古バイク販売を開始した理由ですが、バイク買取事業は典型的なフロービジネスであり、継続すること自体によって事業が拡大することが期待できるものではないため、中古バイク販売を行うことでバイク事業にストック性を持たせることがその狙いでありました。

また、中古バイクの中でも特にハーレーダビッドソンや国産車の中でも大型車に注力してきたこと、及び株式会社福田モーター商会の買収により輸入バイク事業に進出した理由は、少子高齢化の中で富裕層をターゲットとした事業を行うことが、収益向上のために最重要であるからと考えたためであり、それぞれの施策は一定の成果を上げるにいたっております。

そしてこのたび、さらなる飛躍を目指すために、当社グループはバイク業界以外の業界に進出し事業領域の拡大、売上・利益の向上を図ってまいります。

当社はこの計画に「STEP OUT 2016」と命名し、この計画を立てた2016年から当社は積極的に新規事業に進出していくということを表明し、それに基づいた数値目標を掲げるものがあります。

具体的には、2017年2月期から2021年2月期の5年間で、バイク事業は堅持しながら、すでに発表いたしました株式会社アークコアライフにおけるフィットネス事業の開始、そして2つの事業とは別にさらにもうひとつ異業種の事業への進出を検討、準備しております。

フィットネス事業への進出の狙いは、ストック性の強化です。

店舗がコンパクトで月会費がリーズナブルなフィットネスは、時代のニーズに非常にマッチしており、適切なマーケティングにより良い場所に出店していくことができれば、そのことが参入障壁、先行者メリットとなり、会員制ビジネスであることもあいまって、事業のストック性を高めていくことができると考えております。

さらなるもう一つの事業、それは少子高齢化時代に適したものであり、富裕層をターゲットとしたビジネスを開始することを検討しておりますが、これにつきましては具体的に決定次第発表させていただきます。

最後に、「STEP OUT」はこの事業計画の名称であると同時に、当社の姿勢を示すスローガンとするものであります。

具体的には、「これから当社は積極的に新しい事業にチャレンジし、商品やサービスに変化を与えていく会社であり続ける。」というビジョンを掲げ実行していくということを全社で意識し仕事に取り組んでいく、そのためのスローガンと考えております。

【当社グループの業績目標】

	2017年2月期	2021年2月期
売上高	3,577百万円	5,290百万円
営業利益又は営業損失(△)	△107百万円	404百万円
営業利益率	—	7.6%

(注) 1 フィットネス事業における店舗の内装工事及びフィットネスマシンは初年度の減価償却費の額が大きいため、2017年2月期は営業損失を見込んでおりますが、翌年度以降の償却額の逡減に伴い、利益の額が増大する見込みです。

2 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上